

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
高校	私立 慶風高等学校	田原 サヨ子
学校所在地		
〒640 - 1363 和歌山県海草郡紀美野町田6 4 番地 Tel 073 (498) 0100 fax 073 (474) 5156		
担当者名		役職名・担当教科
裕 和也		教諭・数学科
〔学校の概要〕 本校は、平成17年4月広域通信制課程普通科の高等学校として、海草郡紀美野町に開校しました。令和元年12月1日現在の生徒数は144名です。「愛情をもって根気よく」の指導理念のもとに、教員と生徒相互の温かい人間関係を通じ、生徒一人ひとりの能力・適性を考慮し、自分の希望の進路に向かって努力する生徒を育成しています。		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年1・2・3年生 28名	5名 職員 3名	高野山（中央公民館・霊宝館）
実践研究テーマ		
世界遺産としての高野山を知り、その素晴らしさを体感する。		
実践教科等名	単元名	
学校設定科目 「高野山への道」	高野山を体感しよう	
〔キーワード〕 世界遺産学習 郷土学習 体験学習		
〔単元目標〕 (1) 高野山の歴史や高野山への道を調べ、先人の偉業を学ぶ。 (2) 世界遺産についての知識を深める。 (3) 県世界遺産マスターの説明を聞きながら、高野山の奥深さを体感する。（現地学習）		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕 全体 20時間 （「世界遺産について」映像・資料 1時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕 和歌山県世界遺産センター・・・次世代育成事業（現地学習）		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	授業 ・「和歌山県の歴史」を読み、高野山について調べる。 ・空海について調べる。	・高野山の歴史を調べると同時に、平安時代の宗教が21世紀まで続いて存続している理由を考えさせ、レポートにまとめさせる。	・高野山や空海について理解できたか。
2	授業 ・世界遺産として高野山と高野山町石道について調べる。 ・高野山参詣道について調べる。	・資料を配布する。 ・町石道と他の参詣道も調べ、レポートにまとめさせる。	・世界遺産としての高野山への視点をもつことができたか。
3	授業 ・高野西街道について調べる。	・資料を配布する。 ・レポートにまとめる。	・歴史遺産が身近にあることに気付いたか。
4	DVD鑑賞 ・NHK「空海 ～歴史ヒストリア」	・空海の間像を端的に理解できる。	・ワークシート
5	令和元年10月8日（火） 次世代育成事業 ・高野山霊宝館の展示物を鑑賞する。	・「世界遺産センター」の職員の方に講話をしていただく。 ・県世界遺産マスターの方に、詳しい説明をしていただきながら、霊宝館の展示物を鑑賞。	・感想文
〔单元学習の成果と課題〕			
<p>成果 学習内容を書物や資料を通して知るだけでなく、詳しい説明を聞きながら実際に仏像を鑑賞するという行為を通じ、歴史や文化の知識を体得できた。</p> <p>課題 今後、このような知識と体験ができるような機会を、年間指導計画に入れていくことを考える必要がある。</p>			
〔世界遺産学習の効果〕			
<p>当初、「一の橋」から「弘法大師御廟」までを歩く体験学習を予定していたが、雨天のため、「霊宝館」の見学に変更になったが、“歴史”と“宗教の荘厳さ”を感じる事ができた。</p>			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<p>世界遺産学習とは、人類の歴史を学ぶことに他ならないが、先人たちが築いた遺産を未来へ残すためには、自分たちがどのように何をすべきかという未来への視点をもつことができるようにしたい。</p>			

様式 2

令和元年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

令和元年10月8日(火) 現地学習

生徒感想文(抜粋)

- ・世界遺産には、自然遺産、文化遺産、複合遺産という三種類があって、「紀伊山地の霊場と参詣道」は文化遺産だと教えていただきました。高野山や熊野古道沿いには大きな杉や古い松がたくさんありとてもきれいな風景なので、私は自然遺産だと思っていたので、それを知ったときは、驚きました。しかし、歴史的に重要な価値をもつ建造物があるからだと言って納得しました。
- ・世界遺産は1972年のユネスコ総会が決めた条約で、文化遺産として登録されているものが一番多く、今年の7月に「百舌鳥・古市古墳群」が登録された。現在、日本の世界遺産は23もあり、その中で「紀伊山地の霊場と参詣道」は2004年に登録され、日本で12番目だということを知りました。また、登録が取り消されることもあるそうなので、和歌山の世界遺産が無くならないようにみんなで守っていかないといけないと思いました。
- ・雨で「奥の院」に行けなかったのが残念でした。しかし、「霊宝館」の展示物を鑑賞できたことは、良かったです。自分達だけでの見学だったら、さっと通り過ぎてしまうだろうと思うようなところも世界遺産マスターの方に仏像や秘宝と同様に詳しく説明していただいたので、とてもよくわかりました。
- ・仏像にもいろいろあり、一見同じに見えるものでも、作者によって違っていることがわかり、興味深かった。私は、今まで歴史に興味を持たず、むしろ歴史は難しいものだと思い込み遠ざけていましたが、今回の学習で、歴史を身近に感じ、歴史は面白いと思いました。和歌山県出身者として和歌山の世界遺産を知っておくのは当然だと思いました。もっと高野山について調べて、多くの知識を身につけようと思いました。また、高野山を訪れたいと思います。

